



3



1



5



4

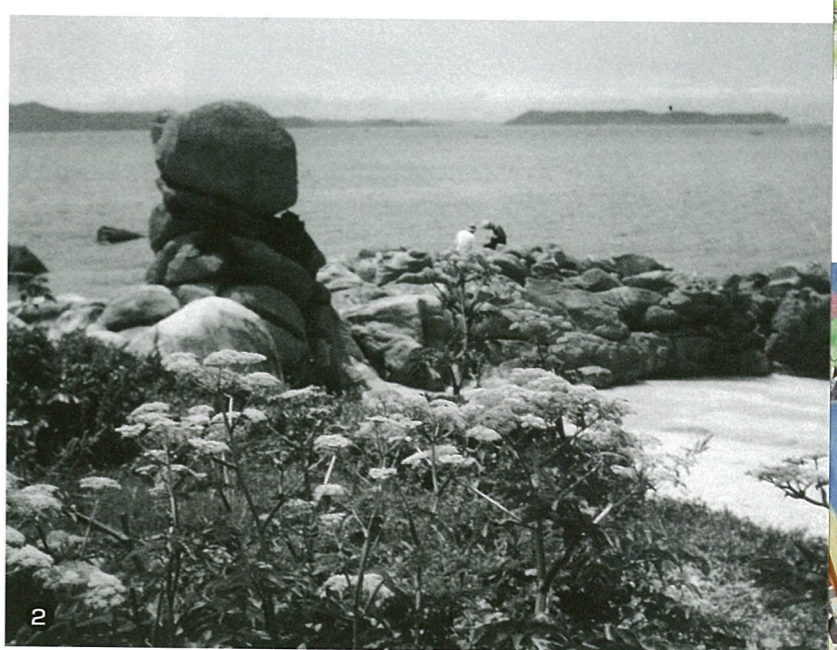
写真④ 昭和26年(1951)ごろ、唐津～博多間を走った昭和バス。「かもめ号」の愛称で親しまれたディーゼル車で、ロマンスシート(2人掛け)の座席配列がざん新でした。

写真⑤ 明治末期に撮影されたタクシー。この時代は糸島郡内でも自転車や荷馬車、人力車が主で、タクシーはぜいたくな乗り物でした。

写真① 大正13年(1924)から14年にかけて、北九州鉄道(後に国鉄へ移管)福吉～前原間、虹ノ松原～浜崎間などが相次いで開通しました。昭和15年(1940)から臨時駅として深江浜駅が開設され、海水浴客でにぎわいました。看板には「二丈村観光事業協会」の文字が見えます。

写真② 二丈町と佐賀県唐津市浜玉町との境の海岸にある石「包石」。古くから県境石として公認されていた歴史的価値の高いものです。平成14年(2002)9月の台風で崩落しましたが、本町と当時の浜玉町並びに住民の寄付によって、平成16年(2004)8月に復元しました。

写真③ 国道202号、佐波付近を走るバスと乗用車。昭和30年代後期に撮影されました。「福岡へ33km」「前原へ13km」の標識が見えます。



2

年表

- 一八八九(明治二二) 市制・町村制施行により、一貴山村、深江村、福吉村となる。大日本帝国憲法が公布される。
- 一八九三(明治二六) 深江村、一貴山村、福吉村を管轄する福岡区裁判所深江出張所が開設される。
- 一八九六(明治二九) 怡土郡、志摩郡が合併して糸島郡となる。
- 一八九八(明治三一) 糸島地震(マグニチュード六・八)。
- 一九〇一(明治三四) 一貴山小学校が旗表旗を受け、深江小学校が旗表旗を受ける。
- 一九〇九(明治四二) 福吉実業補習学校が開校する。
- 一九一〇(明治四三) 一貴山実業補習学校が開校する。
- 一九一一(明治四四) 深江実業補習学校が開校する。
- 一九一五(大正四) 鹿家分校と佐波分校(後の分校)ができる。
- 一九二三(大正一二) 北九州鉄道開業、鹿家・福吉駅開業。
- 一九二四(大正一三) 筑前深江・一貴山駅開業。
- 一九二五(大正一四) 大入駅開業。
- 一九三九(昭和一四) 第二次世界大戦始まる。
- 一九四七(昭和二二) 福吉中学校・一貴山中学校が開校する。
- 一九五五(昭和三〇) 一貴山村、深江村、福吉村が合併し、二丈村となる。深江に新庁舎を建設する。
- 一九五六(昭和三一) 地方財政再建促進特別措置法に基づいて再建団体に指定される。
- 一九五七(昭和三二) 一貴山・福吉両支所を廃止し、出張所を設置する。
- 一九六一(昭和三五) 町立福吉中学校が福井水付に移転する。財政再建団体の指定が解除される。